

「ストレッチャー搬送ロボット」導入実証のお知らせ

院内のストレッチャー搬送業務のサポートのため、ストレッチャーの下部に接続できるアシストロボット（開発元：日本精工株式会社）を活用する導入実証を行います。ロボットを用いることで、停止時や曲がり角などにおいて、医療従事者の負担が少なく、従来の搬送業務に比べ、安全性の向上効果が期待されています。

ロボットイメージ図



- ✓ 予定検査等を中心に患者がストレッチャーで搬送される際に本ロボットを用いて搬送サポートする。



- ✓ 事前訓練を受け、操作が習熟する看護師が担当するので、ご安心ください。
- ✓ ロボットの操作は、ストレッチャーを搬送する看護師が手元のリモコン操作で実施するので、ご安心ください。

- ✓ 曲がり角でもスムーズに進むことができます。
- ✓ ロボットの速度の設定は安全な速度に設定しておりますので、ご安心ください。

導入実証概要

【実施予定期間】2023年2月2日～2023年2月24日

【期待される効果】

- ストレッチャー搬送の安全性や品質の向上
- ストレッチャー搬送時の身体負担の軽減

【お知らせ】

- 効果検証の実施のため、12月27日以降、カメラによって映像撮影を実施する場合があります。
- 取得した映像データについては、導入実証の実施後、速やかに破棄します。
- 取得したカメラ映像については、日本精工(株)において管理し、第三者への提供は行いません。
- 本利用目的以外には使用しません。



▲詳しくはこちら

【問い合わせ先】

株式会社NTTデータ経営研究所
ビジネスストラテジーコンサルティングユニット
担当：清水、劉
Tel : 03-6256-9863 (月～金 10:00-17:30)
E-mail :kanagawa_robot_pj_2022@nttdata-strategy.com